### 昔の写真をパソコンへ

昔の写真を会のプリンタ(HP5521)で パソコンに取り込んでみよう







#### スキャナ機能付きプリンタ

(コピー機能があればスキャナ機能 通常付いています)

# スキャナ入力時の主な指定

- 1. 写真の大きさ (L版、2L版など) (\*1)
- 2. 出力の色指定 (カラー、グレースケール、モノクロ)
- 3. 解像度---別途説明
- **4. 出力ファイルの種類** (jpg,bmp,png,tifなど)

(\*1)参考:L版=3.5×5インチ(89×119mm)、KG版=4×6インチ(102×152mm)、 2L版=5×7インチ(127×254mm)、6P(六つ切り)=8×10インチ(203×254mm)、 A4=210×297mm、B4=257×364mm



写真は**300dpi**が目安。 **dpi**とは → 1インチ(2.54cm)の幅にどのくらいの点(ドット)で読み取るか?

下記の写真を拡大すると右側のドットからなる。300dpiとは、1mmに12ドット。 人の目でみるには十分な解像度。(=300/25.4)



各ドットはカラーでは色と明るさを、グレースケールでは色はないが濃淡を、 モノクロでは白か黒を示す。

※参考:ドットの総数を画素数。(カメラの性能値:800万、1800万・・・)

#### 解像度とは?(続き)

◆拡大印刷する場合は、解像度を上げる。 (例)L版を読み込んで2L版で印刷する場合は1.4倍以上、400~600dpiが目安。

◆解像度を上げると読み取り速度は遅く、ファイル容量は大きくなる。 (容量の例)L版を300dpiでは、182KB。490dpiでは490KB。

- ◆解像度を上げすぎないように注意!用途を考えて設定。 用途別の目安
  - •写真300dpi
  - ・Eメールは96~150dpi ディスプレイ表示は96dpi。
  - ・一般の文字資料は200dpiで十分。

※参考:フィルムを読む場合は解像度を高く(2400~)

実際にスキャンしてみます

1. L版写真を300dpiでスキャンし、縦横を回転後保存。 2. 大きめの写真を300dpiでスキャンし、トリミングして保存。

HP Scan - HP Photosmart 5520 series (NET)	
ショートカットを選択し、設定を調整し、[スキャン] をクリックします。 または、新しいショートカットを作成します。	
写真をファイルに保存	写真をファイルに保存 スキャンサイズ:
JPEG 写真をメールで送信	▲     ▲       出力タイプ:     ▲
ドキュメントをファイルに保存	(7))
PDF ドキュメントをメールで送信	アイテムの種類: 写真
写真を TIF で保存	ファイルの種類: JPEG (.jpg)
ドキュメントを TIF で保存	☑ スキャンのプレビューを表示
	<u>詳細設定</u> デフォルトに戻す
ー 新しいショートカットの作成	
	スキャン スキャン フキャンセル

# 他社の例 EPSON SCANソフト

- 1. EPSON SCANを起動
- 2. 写真をセットし、全自動モードで「スキャン」。スキャンが始まる。



#### EPSON SCANソフトの例 (続き)



プレビューを表示

4. 自動的にピクチャフォルダに保存。



#### EPSON SCANソフトの例 (続き)

プロフェショナルモードの例

🐇 EPSON Scan		
モード( <u>M</u> ): EPSON Scan プロフェッショナルモード ・		
設定保存 名称( <u>A</u> ):	現在の設定・	
	保存 削除	
原稿設定		
原稿種(Y):	反射原稿	
取込装置( <u>U</u> ):	原稿台	
自動露出(※):	写真向き ▼	
出力設定		
イメージタイプ(D:	24bit カラー 👻	
解像度( <u>L</u> ):	300 🗸 dpi	
原稿サイズ: 幅 215.9 高さ 297.2 mm →		
<ul> <li>・・     <li>・     <li>・</li> <li>・<!--<</td--><td>等倍 🔹 🔺</td></li></li></li></ul>	等倍 🔹 🔺	
調整		
129N		
(±) ▼ンシャーブマスク(K)		
□ 退色復元(B)		
プレビュー(P) フレビュー(P) フキャン(S) プリレビュー(P) フキャン(S)		

# 製品仕様の見方



※参考:その他に読み取りスピードやフィルムの読み取り可否についても 記載されている場合あり

#### これでおしまいです。

